

第4回 公共サービス改革法に基づく民間委託統計調査に関する技術検討会 議事要旨

- 1 日 時 平成23年2月23日（水） 10:00～11:30
- 2 場 所 農林水産省統計部第1会議室（北別館3階、ドア番号314）
- 3 出席者
（委員） 椿広計座長、助川正文委員、安倍澄子委員
（事務局） 統計企画課、経営・構造統計課、生産流通消費統計課
- 4 議 題
（1）平成21年市場化テスト対象2調査の実施状況(案)について
（2）その他
- 5 議事及び要旨
事務局から、各調査ごとに作成した実施状況(案)について説明、質疑を経た後、実施状況(案)について了解を得た。
委員からの主な質疑は以下のとおり。（○：委員からの発言、→：事務局からの発言）

【質 疑】

- （1）農業物価統計調査の実施状況(案)について
 - 調査員の専門的知見の不足がみられたとあるが、求められる専門性とはどの程度か。
 - 農産物の天候や地域における価格の妥当性、市況の状況、農政に関することなど、調査客体とのコミュニケーションに必要な知識が挙げられる。
 - 統計調査における官と民間事業者の認識の違いにより調査の初期段階に問題が発生していると考えられる。再発防止の徹底をすべきである。
 - 次期の実施要項には、専門的知見の具体的な内容を記述するなど工夫したい。
- （2）内水面漁業生産統計調査の実施状況(案)について
 - 必要な調査員数が減少したにもかかわらず、確保することが遅れたのはなぜか。
 - 専門的知見を有しかつ従事可能な者がなかなか確保できなかったことによる。
 - 審査が官からみて不十分であるならば、人員を増加させる等の指導をしてもらいたい。
 - 了解した。